



開館 8 周年記念講演会のご案内

新潟水俣病は、高度経済成長期において我が国が豊かで快適な社会の実現を追求してきた一方で発生した公害であり、被害者の人々はそうした社会の犠牲者であるといえます。

環境と人間のふれあい館では、新潟水俣病への理解を深め偏見や中傷をなくしていくための啓発活動として講演会を開催します。

本講演会では、ハンセン病回復者で作家の伊波敏男さんから、自らの体験を通してハンセン病問題とは何か、回復者と周りの人々が普通に語ることでできる社会の実現などについて、ご講演いただきます。

演 題

「 病み棄てのもどり道 」



講師 **伊波 敏男氏** いは としお
作家、ハンセン病回復者
信州沖縄塾 塾長

略歴

- 1943年 沖縄県南大東島に生まれる
- 1957年 ハンセン病発病、沖縄愛楽園に隔離収容
- 1960年 沖縄愛楽園から、鹿児島星塚敬愛園に入園
- 1966年 岡山県立邑久高等学校新良田教室卒業
- 1969年 中央労働学院卒業、社会福祉法人東京コロニー入所
- 1993年 東京コロニー・ゼンコロ常務理事就任
- 1995年 退職/執筆活動に専任
- 1997年 「花に逢はん」(発行 日本放送出版協会)
- 1998年 「夏椿、そとして」(発行 日本放送出版協会)
- ・東京都社会福祉功労者賞
- ・第18回沖縄タイムス出版文化賞
- 2004年より、信州沖縄塾を主宰し、塾長となる。
- 以降、沖縄の近現代史を基礎から学ぶ特別講座を開講している。2007年企画『小さいものの視座～信州から見た「沖縄」「アイヌ」を考える』(信州沖縄塾と小宮山量平のエディターズミュージアム[共催])

(著書)

- 「ハンセン病に生きて」(岩波書店)、「ゆうなの花の季と」(人文書館)
- 「改訂新版 花に逢はん」(人文書館)

(かぎやで風～伊波敏男～ オフィシャルサイト より)

● **日 時** : 平成 21 年 8 月 2 日 (日) 13:30～15:30

(受付13:00～)

● **会 場** : 新潟県立環境と人間のふれあい館 研修室

(お問い合わせ先) **新潟県立環境と人間のふれあい館**

— 新潟水俣病資料館 —

新潟市北区前新田字新々団乙364-7

TEL 025-387-1450

URL: <http://www.fureaikan.net/>

